

主催：サクモ 佐久市子ども未来館



地域連携プログラム

工作 アイテムづくりにチャレンジ



ムらムらってどうはかる？



— 体験の中には、発見がいっぱい！ —

事前
申込制

地震が起きた時の「震度〇」って、どんな機械で、どんな風に決めているの？
地震計をつくらしている会社の人達と、地震計の仕組みがわかるアイテムづくりにチャレンジ！

2019.

2/2 土

科学体験工房(1F)にて

1回目 9:45~11:15

2回目 13:30~15:00

【各回15分前より受付開始】

★講師：(株)高見沢サイバネティックス

★対象：小学生 低学年の方は保護者同伴

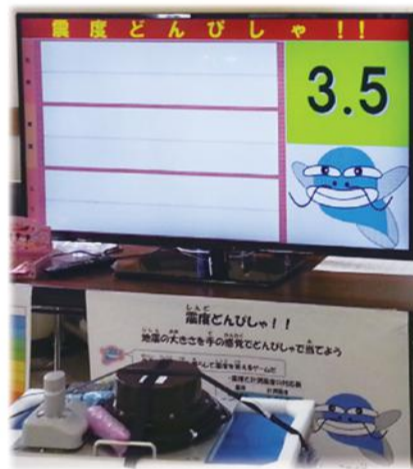
★定員：各回30名

参加されるお子様
★参加費：ひとり入館料のみ250円

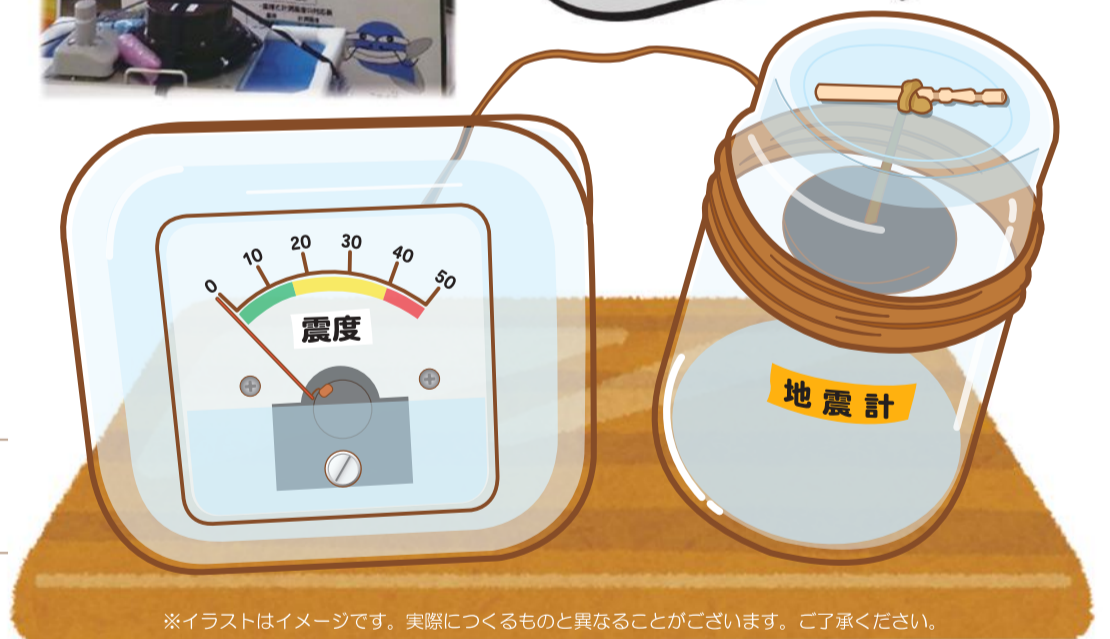
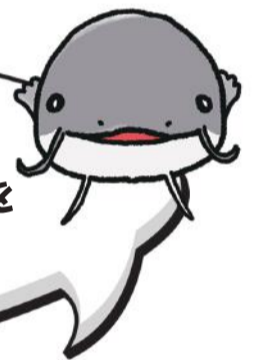
※付き添いの大人の方は、入館料500円が必要です。

講師：(株)高見沢サイバネティックス

地震計や自動券売機、セキュリティゲートなどをつくらしている会社。佐久市内に生産拠点を持つ。世界初の「多能式自動券売機」を開発したことで有名。
<https://www.tacy.co.jp/>



ゆれた大きさを
メーターで表示する
オリジナル地震計を
つくろう!



※イラストはイメージです。実際につくるものと異なる場合がございます。ご了承ください。

まめ知識 長らくの間、日本では「ナマズが騒ぐと地震が起きる」と、信じられてきました。

先着順

2018.

12/26(水)9:30より受付開始!



お電話でお申込みください!

TEL.0267-67-2001

電話予約

※定員になり次第締め切らせて頂きます。



佐久市子ども未来館

